

2026年 日本の医療に関する世論調査

日本医療政策機構

1. 対象者
2. 基本項目
3. 医療の満足度
4. 健康行動・利用行動
5. 健康に関する意識・価値観
6. 医療制度に関する将来の展望

- 対象：20歳以上の日本在住の男女
- 形式：オンライン調査
- 合計配信数：33,985
- 回収数：1,587（回収率4.66%）
- 有効回答数：1,000（有効回答数が1,000に到達した時点で終了）
- 調査期間：2025年12月26日から2026年1月5日
- サンプルング：地域、年齢階級、性別により調整

2. 基本項目

n=1,000		
基本項目		割合 (%)
地域	北海道・東北	10.9
	関東	35.9
	中部	16.7
	関西	16.6
	中国・四国	8.6
	九州・沖縄	11.3
年齢階級	20-29 歳	12.4
	30-39 歳	12.7
	40-49 歳	15.6
	50-59 歳	17.5
	60-69 歳	14.2
	70-79 歳	15.4
	80-99 歳	12.2
性別	男性	48.6
	女性	51.4

2. 基本項目

n=1,000

基本項目	割合 (%)
現在「被保険者」あるいは「被扶養者」として加入している健康保険	全国健康保険協会（協会けんぽ）
	19.8
	健康保険組合（主に大企業）
	17.4
	共済組合（主に公務員）
	5.2
	国民健康保険（区市町村国保）
	31.2
	国民健康保険組合 （建築、医師、薬剤師などの個人事業主）
	1.8
	後期高齢者医療制度（75歳以上）
	13.4
	その他
	1.4
	分からない
	9.8

2. 基本項目

		n=1,000
基本項目		割合 (%)
職業	会社勤務	27.7
	自営業	4.0
	公務員・教職員・非営利団体職員	4.2
	派遣社員・契約社員	4.5
	農林漁業	0.1
	専門職（医療関連）	2.0
	パート・アルバイト	13.4
	専業主婦・主夫	18.1
	学生	1.4
	無職	22.4
	その他	2.2

2. 基本項目

n=1,000

基本項目	割合（％）	
同居している家族 （普段一緒に住み、生計をと もにする方（一時的な不在者 を含む））	同居家族はいない（一人暮らし）	22.7
	配偶者・パートナー	29.8
	配偶者・パートナーと18歳未満の子ども	10.1
	配偶者・パートナーと18歳未満の子どもと18歳以上の子ども	0.7
	配偶者・パートナーと18歳以上の子ども	9.2
	配偶者・パートナーと親・義理の親	1.0
	親・義理の親	12.5
	親・義理の親と兄弟・姉妹と義理の兄弟・姉妹	4.4
	兄弟・姉妹と義理の兄弟・姉妹	0.6
	18歳未満の子ども	0.8
	18歳以上の子ども	3.0
	18歳以上の子どもと孫	0.6
	その他	4.6

2. 基本項目

		n=1,000
基本項目		割合 (%)
世帯年収	300万円未満	23.9
	300万円以上500万円未満	23.0
	500万円以上700万円未満	12.4
	700万円以上900万円未満	6.8
	900万円以上1,100万円未満	6.2
	1,100万円以上1,500万円未満	5.4
	1,500万円以上	2.0
	分からない	20.3
現在、治療のために、医療機関 （病院・クリニック）に定期的に 通院している病気の有無	はい	52.3
	いいえ	47.7

3. 医療の満足度

Q1 あなたの現在の日本の医療および医療制度への満足度についてお答えください。

以下の項目についてあなたの意見に最も近い選択肢はどれですか。（単一回答）

n = 1,000
割合（%）

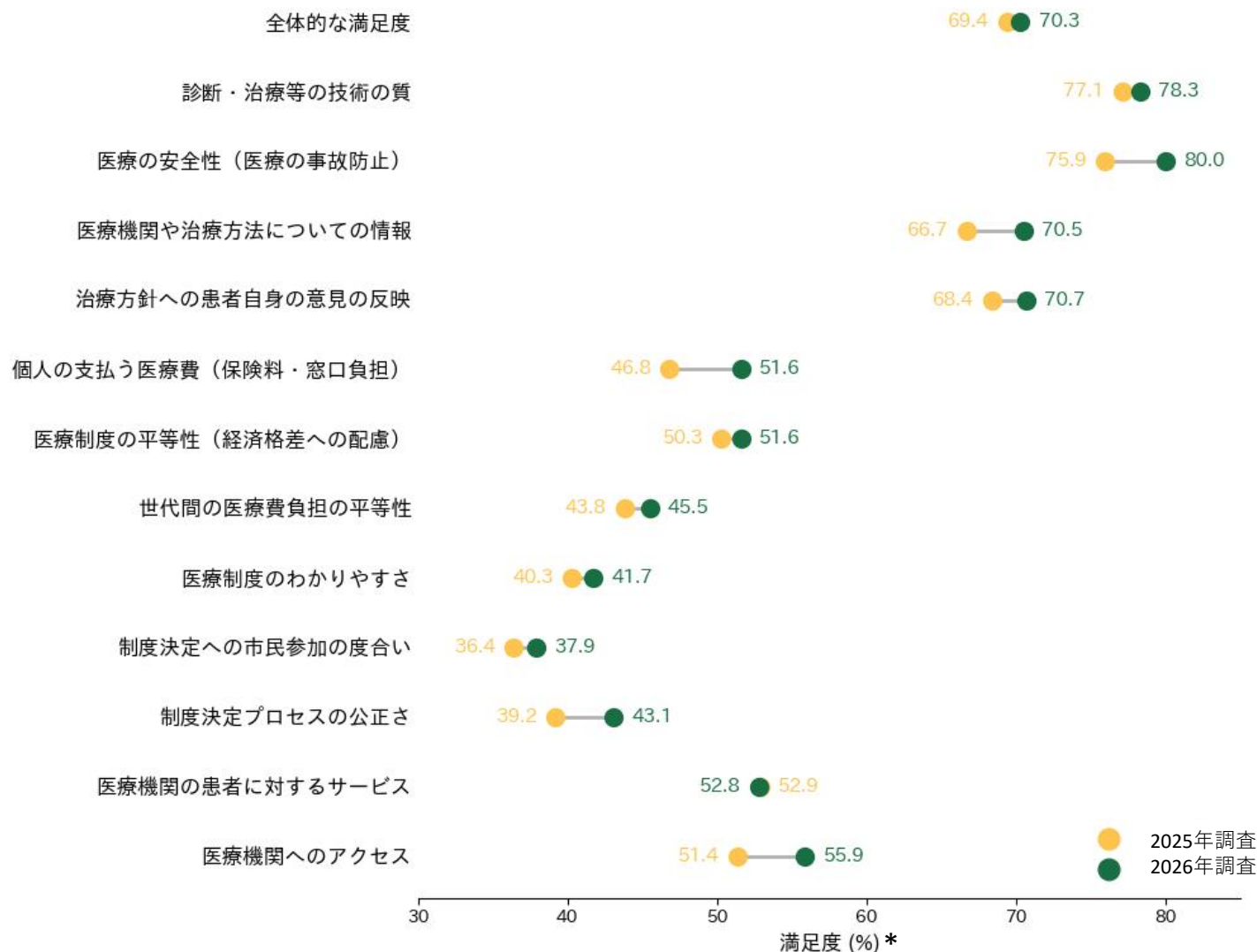
評価項目	大いに不満	不満	満足	大いに満足
全体的な満足度	4.1	25.6	64.1	6.2
診断・治療等の技術の質	2.3	19.4	70.3	8.0
医療の安全性（医療の事故防止）	2.0	18.0	72.3	7.7
医療機関や治療方法についての情報	2.4	27.1	64.3	6.2
治療方針への患者自身の意見の反映	2.0	27.3	64.8	5.9
個人の支払う医療費（保険料・窓口負担）	10.0	38.4	46.6	5.0
医療制度の平等性（経済格差への配慮）	8.4	40.0	46.1	5.5
世代間の医療費負担の平等性	10.1	44.4	40.7	4.8
医療制度のわかりやすさ	11.0	47.3	37.4	4.3
制度決定への市民参加の度合い	9.2	52.9	33.6	4.3
制度決定プロセスの公正さ	9.5	47.4	38.4	4.7
医療機関の患者に対するサービス*	6.6	40.6	47.5	5.3
医療機関へのアクセス**	6.4	37.7	49.7	6.2

*医療の内容以外（職員の対応、医療機関の環境、待ち時間など）でのサービス

**行きたい時に行きたい医療機関に自由に行って診療を受けることができる度合い

3. 医療の満足度

Q1 あなたの現在の日本の医療および医療制度への満足度についてお答えください。
以下の項目についてあなたの意見に最も近い選択肢はどれですか。（単一回答）



*満足度 (%)：「大いに満足」、「満足」を合わせた割合

4. 健康行動・利用行動

n=1,000

調査項目	回答区分	回答数（人）	割合（％）
Q2 過去1年間、健康管理（食事、睡眠、運動など）にどの程度気をつけていましたか。	非常に気をつけていた	181	18.1
	やや気をつけていた	470	47.0
	どちらとも言えない	192	19.2
	あまり気をつけていなかった	97	9.7
	全く気をつけていなかった	60	6.0
Q3 現在、健康に関するデータ（歩数、体重、血圧、脈拍、生理周期など）を手書き、あるいはスマートフォン・スマートウォッチ・アプリなどのデジタル機器のいずれかで記録していますか。	はい	393	39.3
	いいえ	607	60.7
Q4 記録した健康に関するデータは、普段どのような目的で活用していますか。*	自分の体の状態を把握するため	287	73.0
	日々の生活習慣を見直すため	149	37.9
	医療機関を受診するかどうかの参考にするため	52	13.2
	薬を飲むべきかどうかの参考にするため	25	6.4
	医療機関の診察のときに医師などへ見せるため	93	23.7
	その他	18	4.6
Q5 過去1年間に医療機関（病院、クリニック）を受診したことはありますか。	はい	744	74.4
	いいえ	256	25.6

*Q4はQ3で「はい」と答えた人のみ回答する設問（n=393）

4. 健康行動・利用行動

n=1,000

調査項目	回答区分	回答数（人）	割合（％）
Q6 過去1年間に、医療機関（病院、クリニック）を受診した回数を教えてください。*	1回	50	6.7
	2-3回	144	19.4
	4-6回	154	20.7
	7-9回	64	8.6
	10-12回	110	14.8
	13回以上	222	29.8
Q7 過去1年間に、学校、職場、自治体などが実施する健康診断を受けましたか。	はい	611	61.1
	いいえ	389	38.9
Q8 その健康診断は、ご自身の健康の維持に役立っていると思いますか。 **	非常に役立っている	112	18.3
	ある程度役立っている	393	64.3
	どちらとも言えない	81	13.3
	あまり役立っていない	18	2.9
	まったく役立っていない	7	1.1

*Q6はQ5で「はい」と答えた人のみ回答する設問（n=744）

**Q8はQ7で「はい」と答えた人のみ回答する設問（n=611）

4. 健康行動・利用行動

n=1,000

調査項目	回答区分	回答数（人）	割合（％）
Q9 以下のシナリオを読んで、次の質問にお答えください。 あなたは、2-3日前から、咳・鼻水・のどの痛みなどの症状が 始めました。発熱はなく食事はとることができており、ご自身と しては風邪ではないかと考えています。このようなとき、どのよ うに対応しますか。最も利用するものを1つお答えください。	医療機関（病院、クリニック）に行って診察を受け る	263	26.3
	オンライン診療を受ける	18	1.8
	市販薬を薬局・ドラッグストアで購入する	386	38.6
	市販薬をインターネットで購入する	22	2.2
	上記のいずれも行わない	311	31.1
Q10 Q9で、「医療機関（病院、クリニック）に行って診察を受け る」を選んだ理由は何ですか。*	医師から診断を受けたいから	187	71.1
	処方薬の方が、市販薬よりも安全だと思うから	101	38.4
	処方薬の方が、市販薬よりも効果があると思うから	81	30.8
	市販薬を買うよりも安いと思うから	50	19.0
	その他	6	2.3
Q11 「オンライン診療を受ける」を選ばなかった理由は何ですか。 **	医師に対面で診察してほしいから	140	53.2
	必要時に、すぐ検査を受けられないから	43	16.3
	オンライン診療を受ける方法が分からないから	74	28.1
	かかりつけ医が、オンライン診療を行っていないか ら	65	24.7
	その他	11	4.2

*Q10はQ9で「医療機関（病院、クリニック）に行って診察を受ける」を選んだ人のみ回答する設問（n=263）

**Q11はQ9で「医療機関（病院、クリニック）に行って診察を受ける」を選んだ人のみ回答する設問（n=263）

4. 健康行動・利用行動

n=1,000

調査項目	回答区分	回答数（人）	割合（%）
Q12 Q9で、「オンライン診療を受ける」を選んだ理由は何ですか。*	医師から診断を受けたいから	3	16.7
	処方薬の方が、市販薬よりも安全だと思うから	8	44.4
	処方薬の方が、市販薬よりも効果があると思うから	8	44.4
	市販薬を買うより安いと思うから	4	22.2
	その他	0	0.0
Q13 「医療機関（病院、クリニック）に行って診察を受ける」を選ばなかった理由は何ですか。 **	オンライン診療の方が、通院の手間が省けるから	3	16.7
	オンライン診療の方が、周りに気づかれず受診できるから	12	66.7
	医療機関に行くと、そこで人から感染症がうつる可能性があるから	6	33.3
	かかりつけ医が、オンライン診療を行っているから	0	0.0
	その他	0	0.0

*Q12は Q9で「オンライン診療を受ける」を選んだ人のみ回答する設問（n=18）

**Q13はQ9で「オンライン診療を受ける」を選んだ人のみ回答する設問（n=18）

4. 健康行動・利用行動

n=1,000

調査項目	回答区分	回答数（人）	割合（％）
Q14 Q9で、「市販薬を薬局・ドラッグストアで購入する」を選んだ理由は何ですか。*	できれば医師の診察を受けたいが、時間がかかるから	86	22.3
	できれば医師の診察を受けたいが、お金がかかるから	71	18.4
	今の症状だと、医師の診察は不要だと思うから	242	62.7
	市販薬にも十分効果があると思うから	180	46.6
	薬剤師に相談できるから	24	6.2
	その他	7	1.8
Q15 「市販薬をインターネットで購入する」を選ばなかった理由は何ですか。 **	薬剤師に対面で説明してほしいから	59	15.3
	インターネットで購入する方法が分からないから	47	12.2
	いつも通っている薬局・ドラッグストアがあるから	275	71.2
	その他	52	13.5

*Q14はQ9で「市販薬を薬局・ドラッグストアで購入する」を選んだ人のみ回答する設問（n=386）

**Q15はQ9で「市販薬を薬局・ドラッグストアで購入する」を選んだ人のみ回答する設問（n=386）

4. 健康行動・利用行動

n=1,000

調査項目	回答区分	回答数（人）	割合（％）
Q16 Q9で、「市販薬をインターネットで購入する」を選んだ理由は何ですか。*	できれば医師の診察を受けたいが、時間がかかるから	1	4.5
	できれば医師の診察を受けたいが、お金がかかるから	1	4.5
	今の症状だと、医師の診察は不要だと思うから	13	59.1
	市販薬にも十分効果があると思うから	7	31.8
	薬剤師に相談できるから	4	18.2
	その他	1	4.5
Q17 「市販薬を薬局・ドラッグストアで購入する」を選ばなかった理由は何ですか。**	薬局・ドラッグストアに行く手間が省けるから	4	18.2
	時間帯を気にせず購入できるから	6	27.3
	医薬品情報をインターネットで確認できるから	8	36.4
	近くに薬局・ドラッグストアがないから	6	27.3
	その他	3	13.6
Q18 Q9で、「上記のいずれも行わない」を選んだ理由は何ですか。***	症状が軽く、様子を見るのでよいと思うから	214	68.8
	できるだけ時間をかけたくないから	23	7.4
	できるだけお金をかけたくないから	60	19.3
	近くに医療機関や薬局・ドラッグストアがないから	23	7.4
	その他	58	18.6

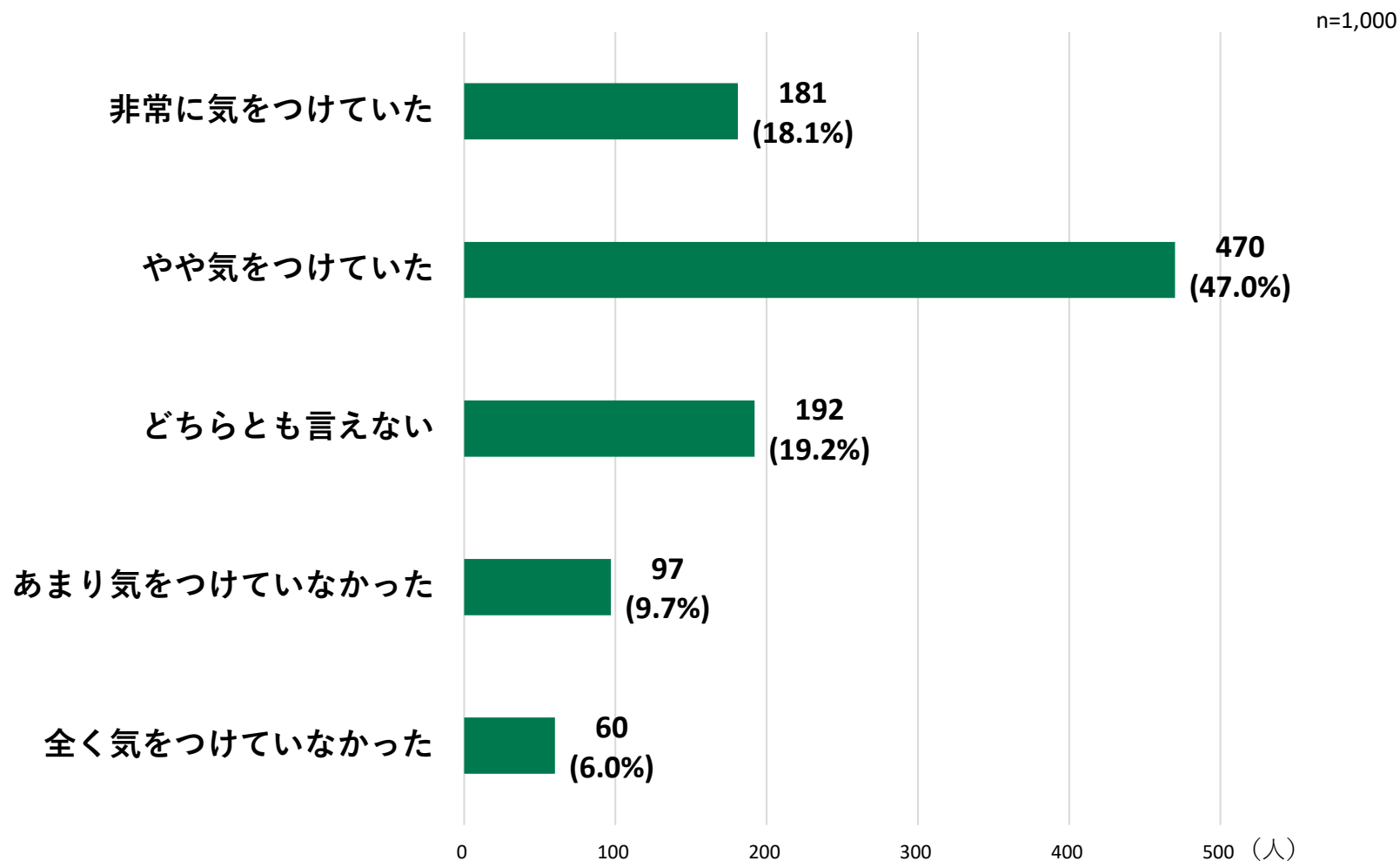
*Q16はQ9で「市販薬をインターネットで購入する」を選んだ人のみ回答する設問（n=22）

**Q17はQ9で「市販薬をインターネットで購入する」を選んだ人のみ回答する設問（n=22）

***Q18はQ9で「上記のいずれも行わない」を選んだ人のみ回答する設問（n=311）

4. 健康行動・利用行動

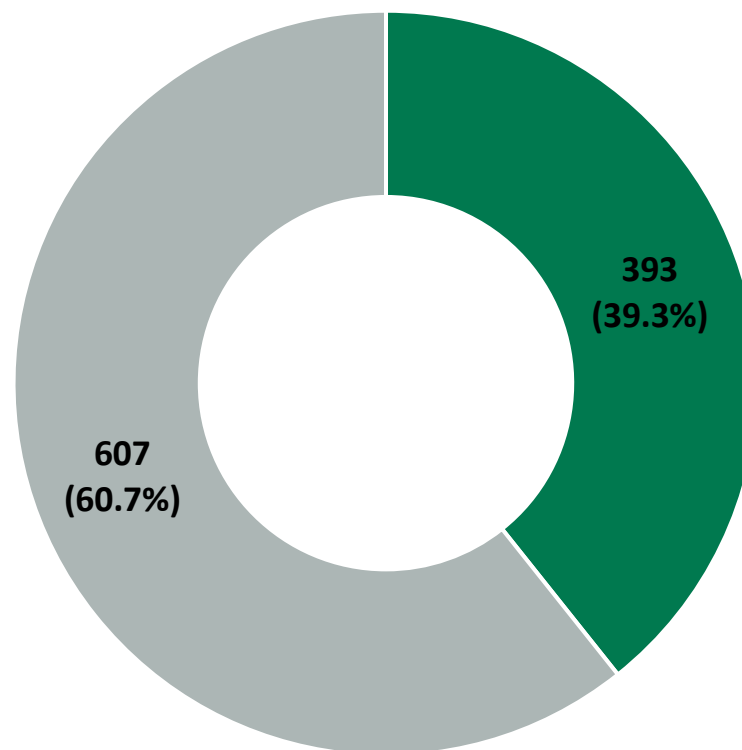
Q2 過去1年間、健康管理（食事、睡眠、運動など）にどの程度気をつけていましたか。
（単一回答）



4. 健康行動・利用行動

Q3 現在、健康に関するデータ（歩数、体重、血圧、脈拍、生理周期など）を手書き、あるいはスマートフォン・スマートウォッチ・アプリなどのデジタル機器のいずれかで記録していますか。（単一回答）

n=1,000
回答数（人）

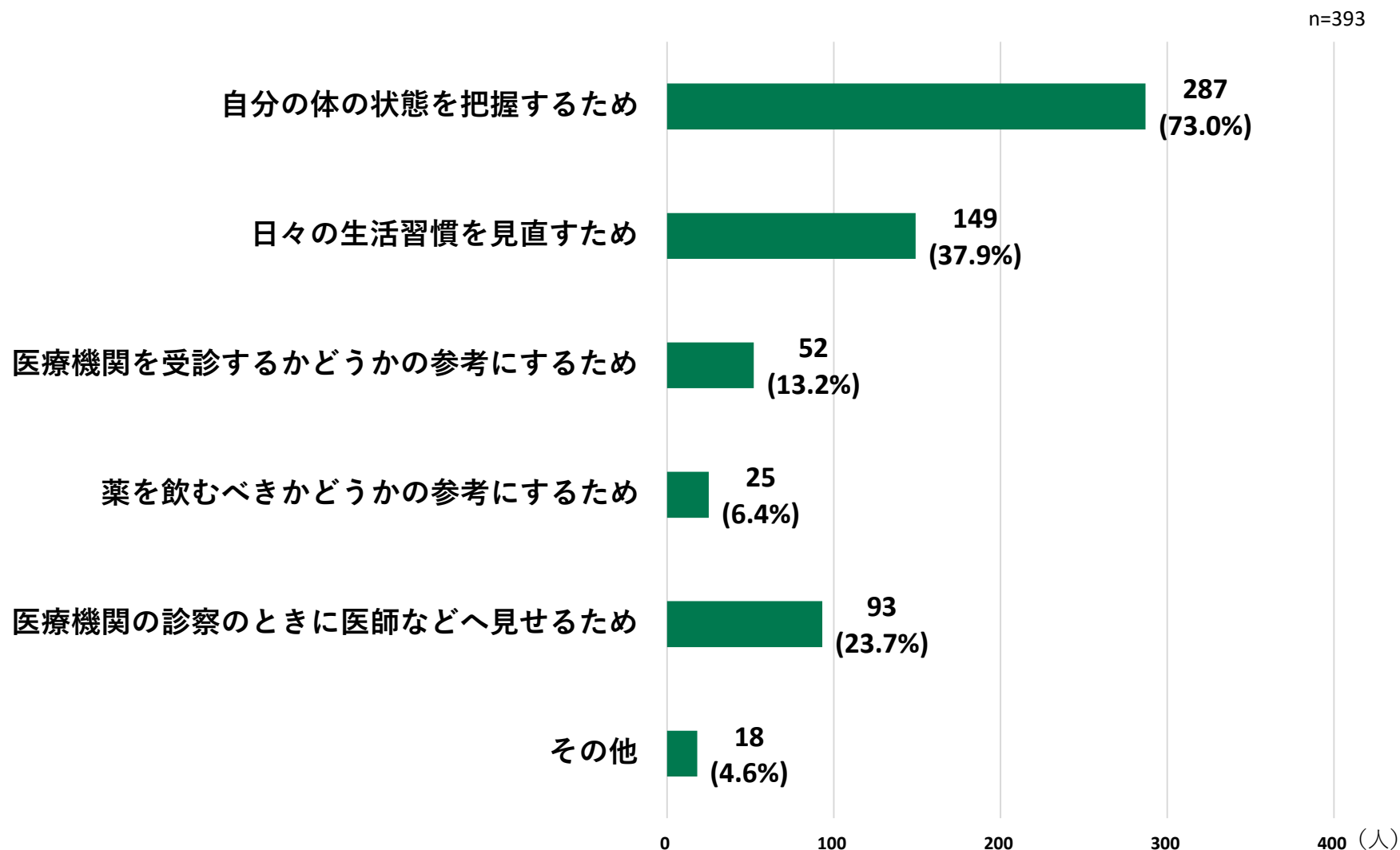


■ はい ■ いいえ

4. 健康行動・利用行動

Q4 記録した健康に関するデータは、普段どのような目的で活用していますか。

(複数回答) *Q3で「はい」と答えた人のみ回答

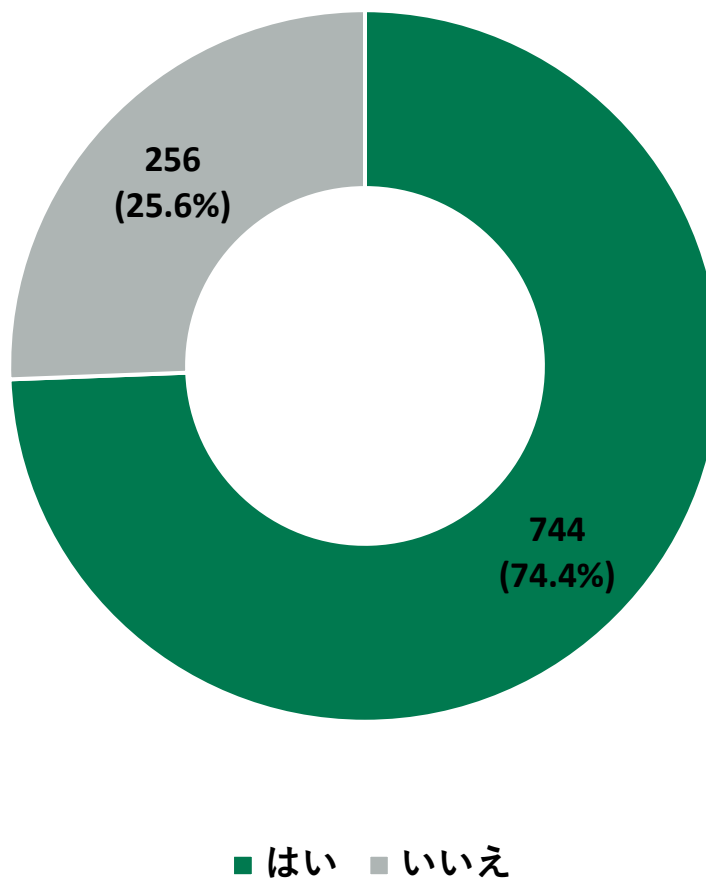


4. 健康行動・利用行動

Q5 過去1年間に医療機関（病院、クリニック）を受診したことはありますか。

（単一回答）

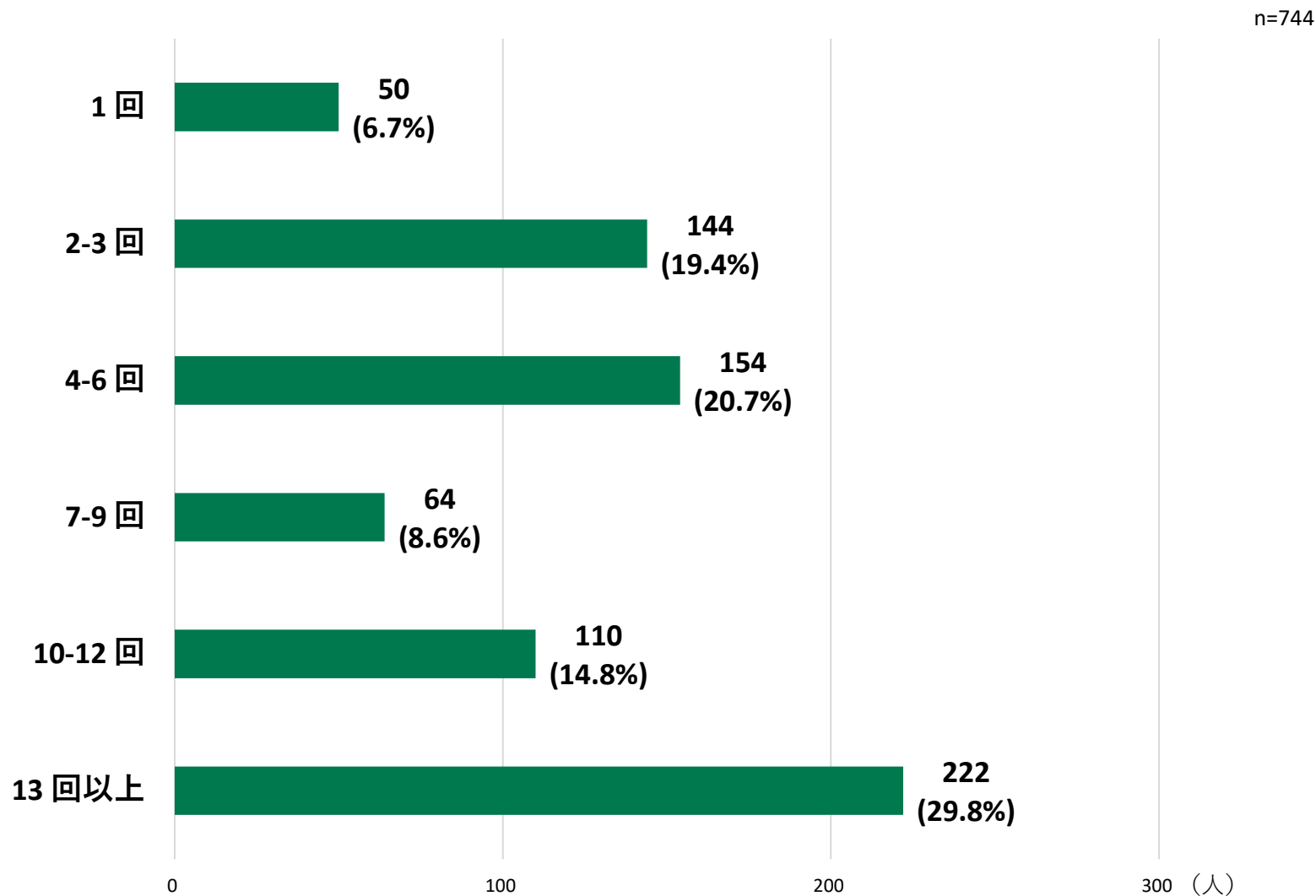
n=1,000
回答数（人）



4. 健康行動・利用行動

Q6 過去1年間に、医療機関（病院、クリニック）を受診した回数を教えてください。

（単一回答） *Q5で「はい」と答えた人のみ回答

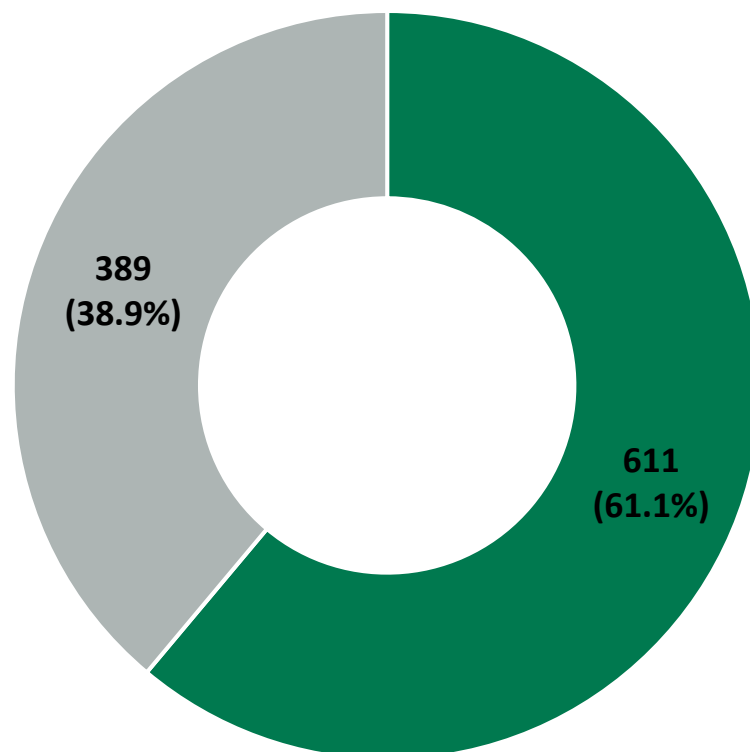


4. 健康行動・利用行動

Q7 過去1年間に、学校、職場、自治体などが実施する健康診断を受けましたか。

(単一回答)

n=1,000
回答数 (人)



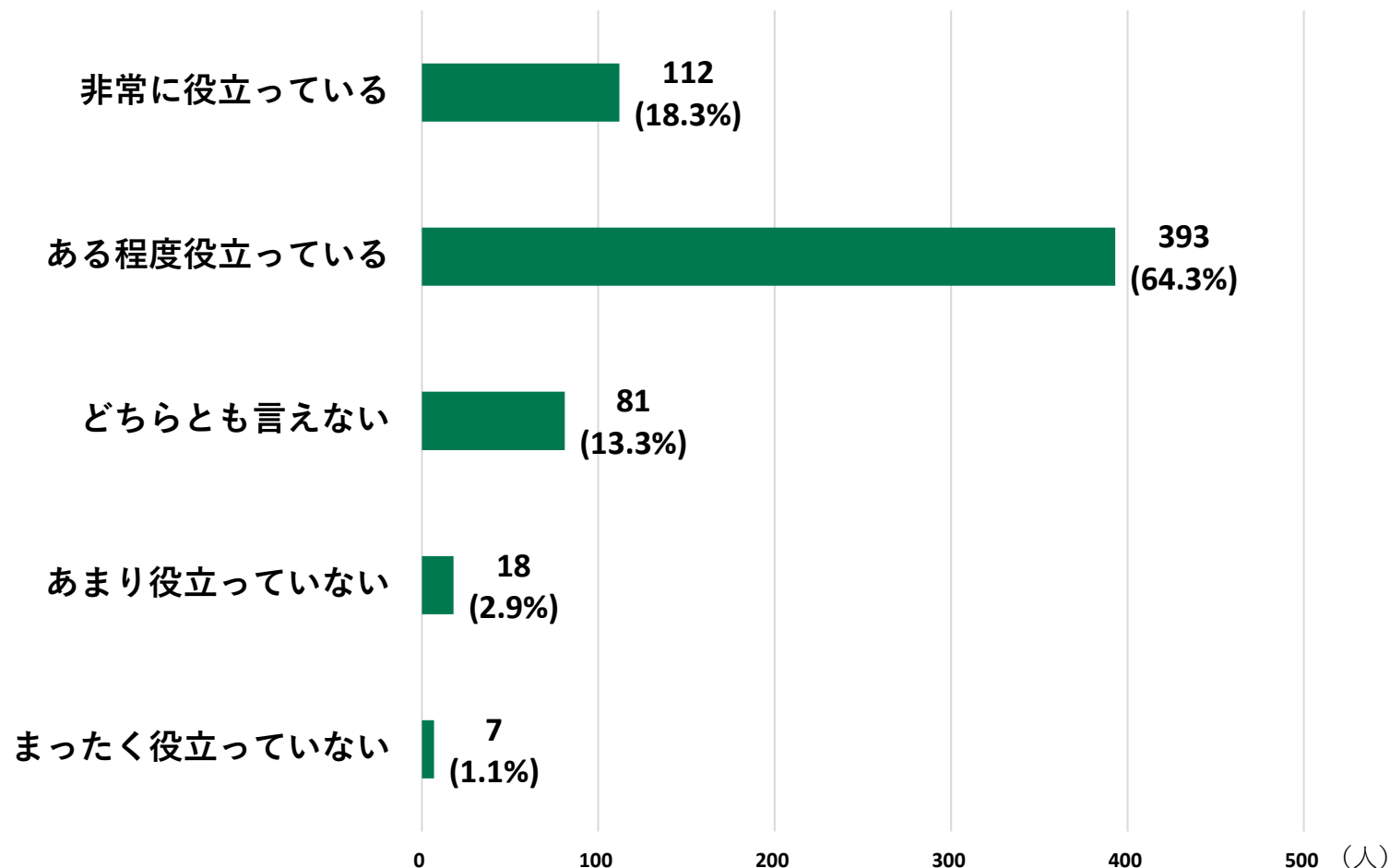
■ はい ■ いいえ

4. 健康行動・利用行動

Q8 その健康診断は、ご自身の健康の維持に役立っていると思いますか。（単一回答）

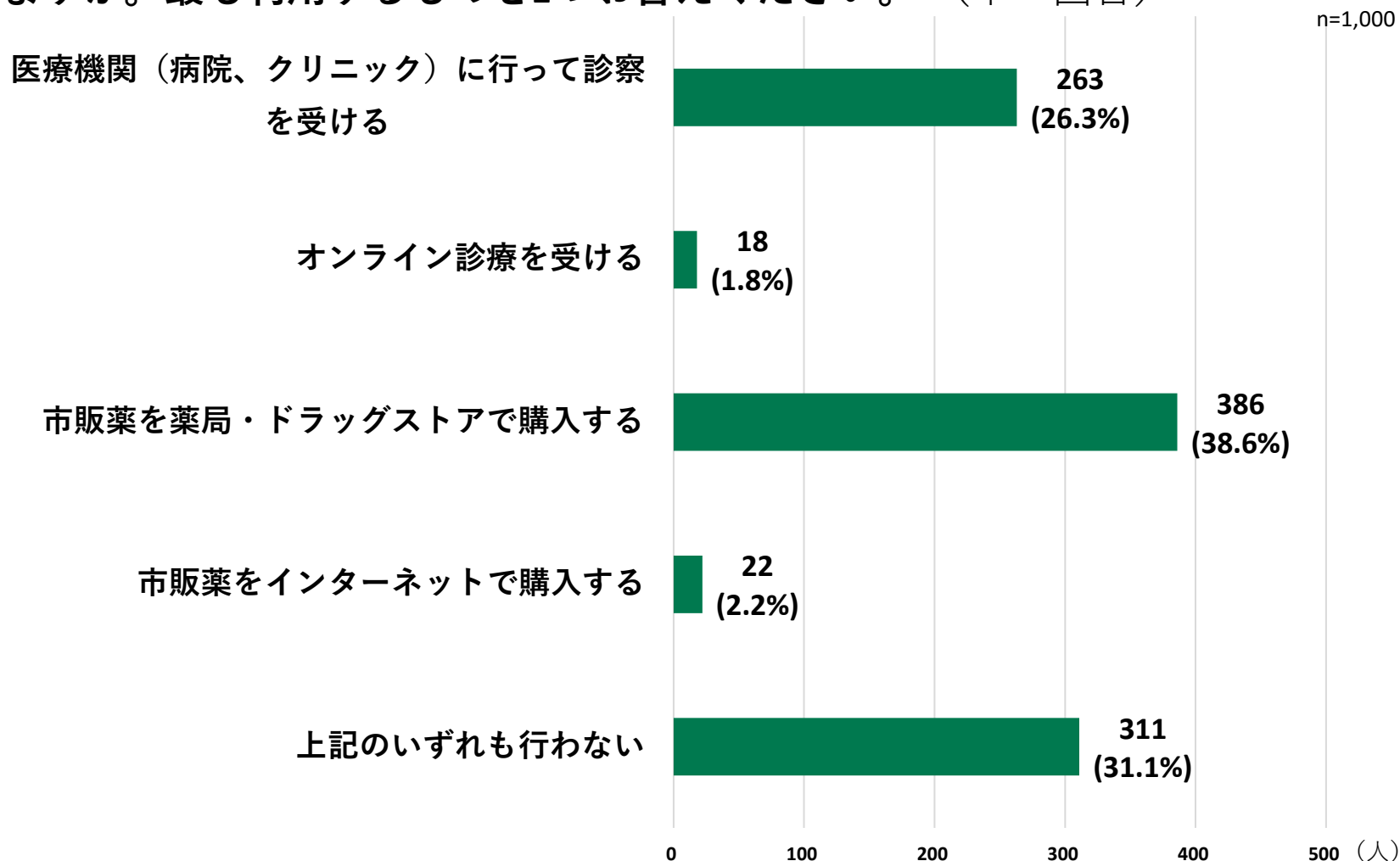
*Q7で「はい」と答えた人のみ回答

n=611



4. 健康行動・利用行動

Q9 以下のシナリオを読んで、次の質問にお答えください。あなたは、2-3日前から、咳・鼻水・のどの痛みなどの症状が出始めました。発熱はなく食事はとることができており、ご自身としては風邪ではないかと考えています。このようなとき、どのように対応しますか。最も利用するものを1つお答えください。（単一回答）



4. 健康行動・利用行動

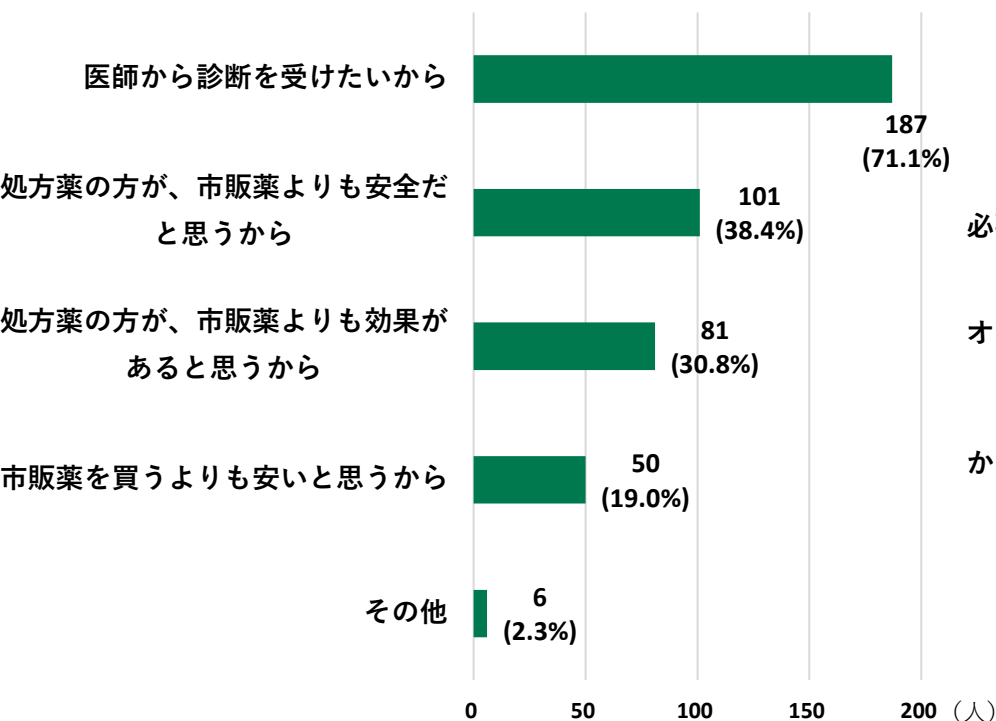
Q10

Q9で、「医療機関（病院、クリニック）に行って診察を受ける」を選んだ理由は何ですか。

（複数回答）

*Q9で「医療機関（病院、クリニック）に行って診察を受ける」を選んだ人のみ回答。

n=263

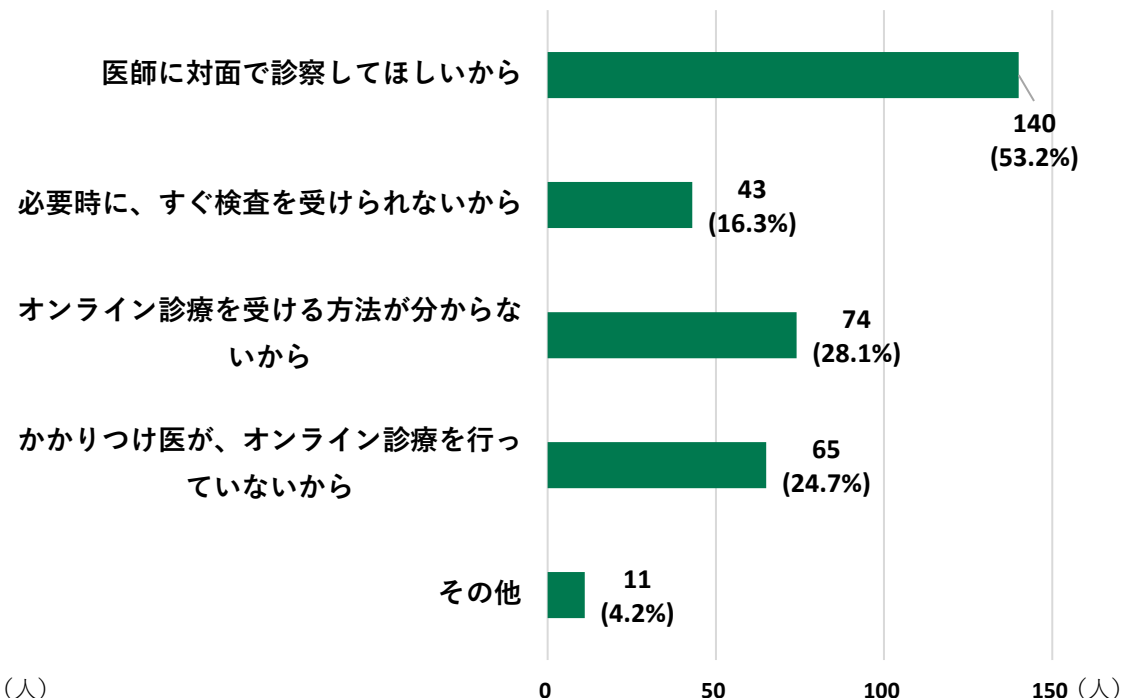


Q11

「オンライン診療を受ける」を選ばなかった理由は何ですか。（複数回答）

*Q9で「医療機関（病院、クリニック）に行って診察を受ける」を選んだ人のみ回答。

n=263



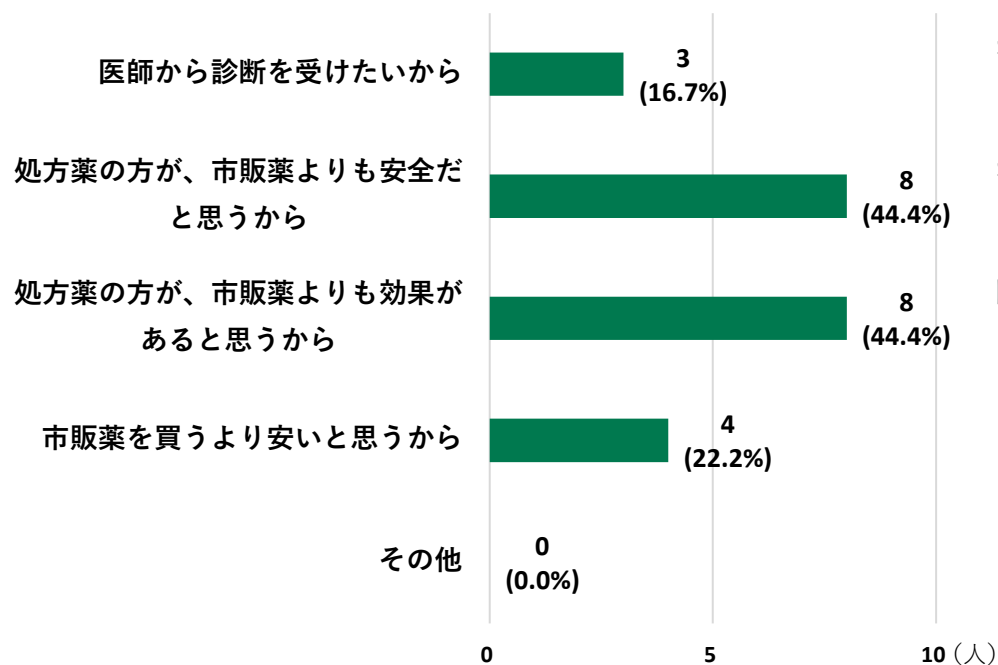
4. 健康行動・利用行動

Q12

Q9で、「オンライン診療を受ける」を選んだ理由は何ですか。（複数回答）

*Q9で「オンライン診療を受ける」を選んだ人のみ回答。

n=18

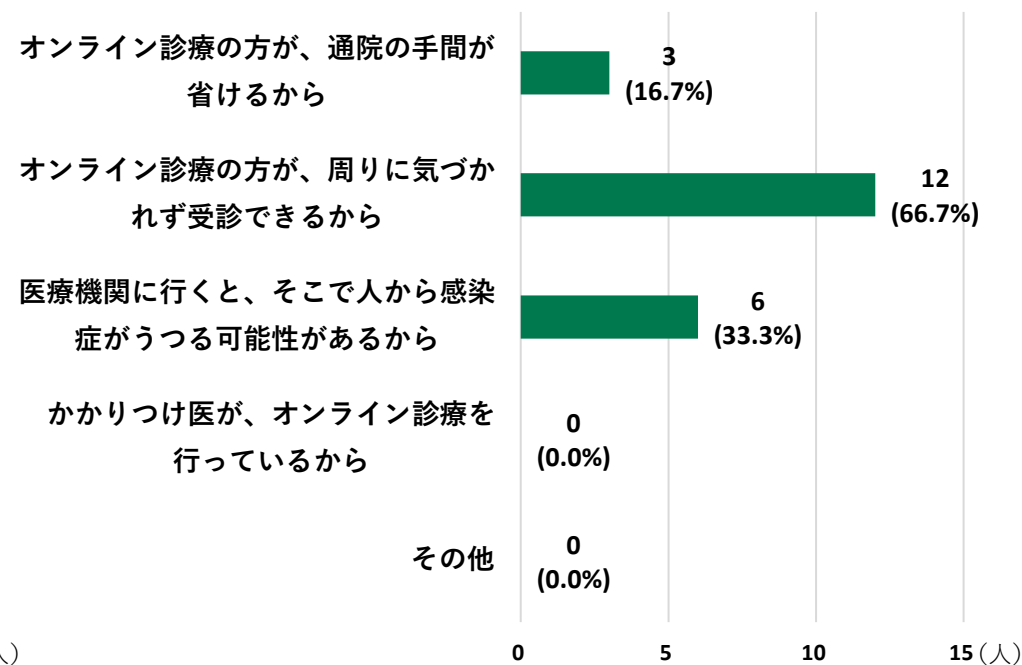


Q13

「医療機関（病院、クリニック）に行って診察を受ける」を選ばなかった理由は何ですか。（複数回答）

* Q9で「オンライン診療を受ける」を選んだ人のみ回答。

n=18



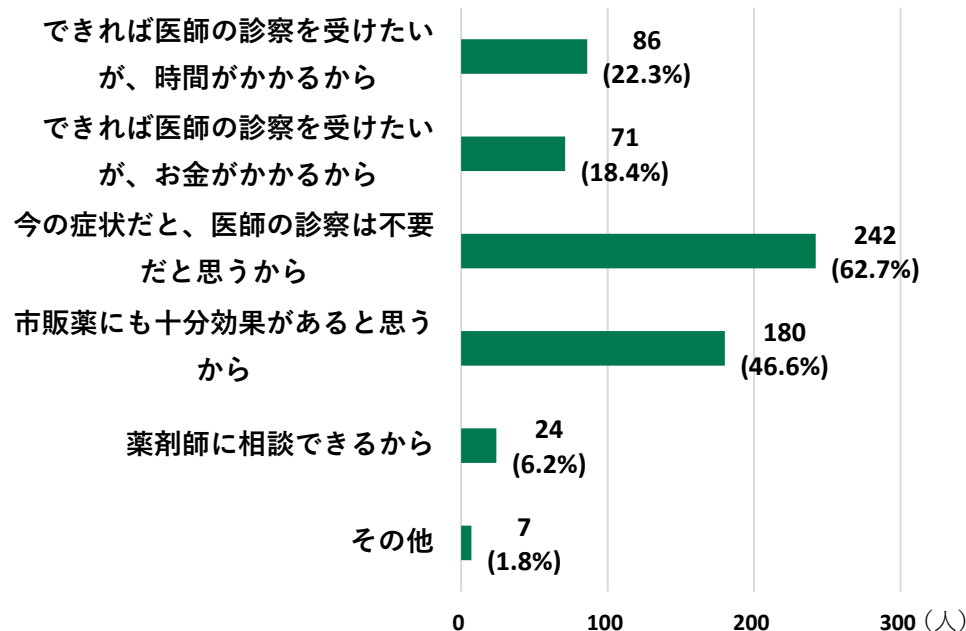
4. 健康行動・利用行動

Q14

Q9で、「市販薬を薬局・ドラッグストアで購入する」を選んだ理由は何ですか。（複数回答）

※ Q9で「市販薬を薬局・ドラッグストアで購入する」を選んだ人のみ回答。

n=386

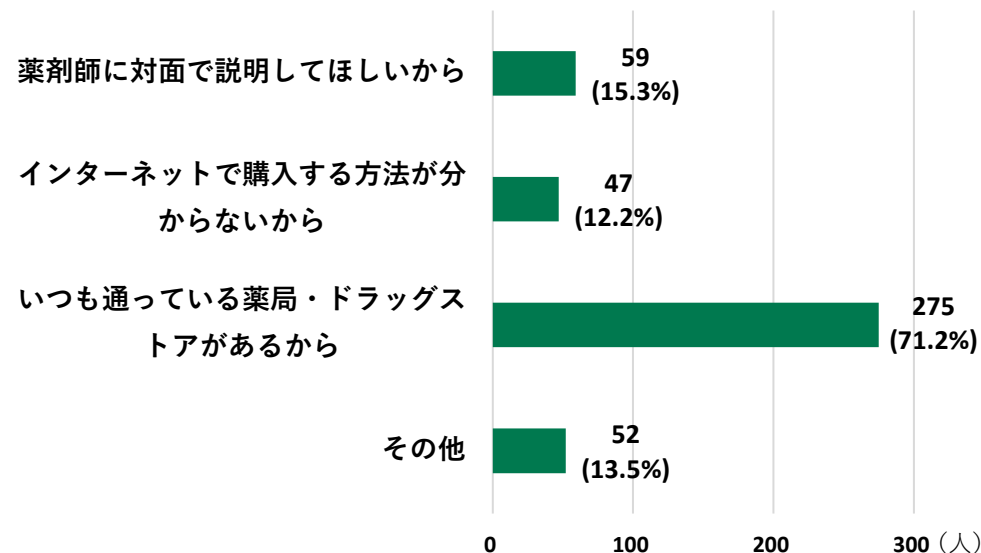


Q15

「市販薬をインターネットで購入する」を選ばなかった理由は何ですか。（複数回答）

※ Q9で「市販薬を薬局・ドラッグストアで購入する」を選んだ人のみ回答。

n=386



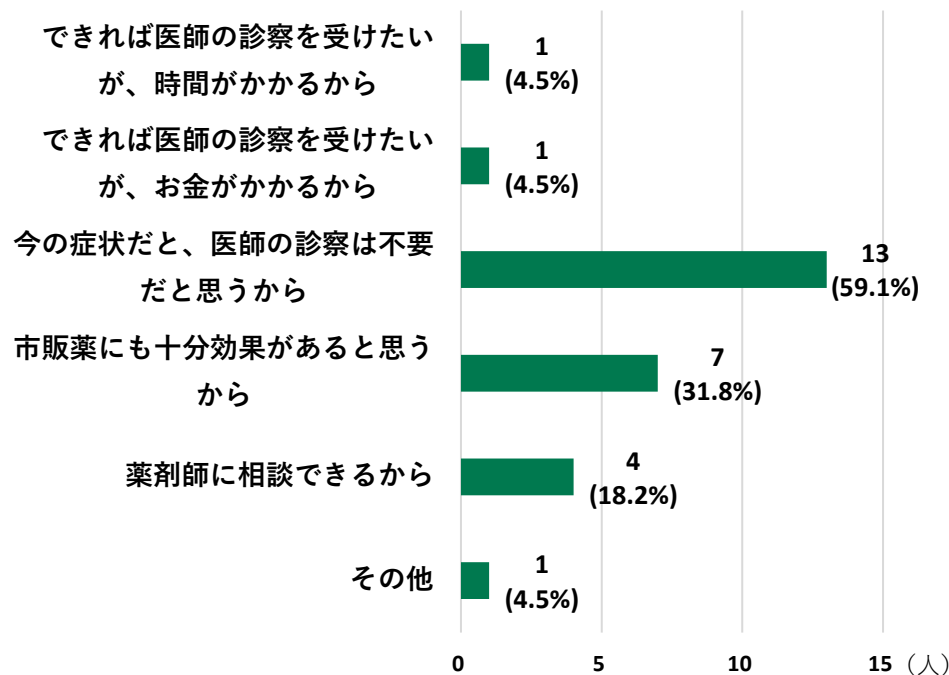
4. 健康行動・利用行動

Q16

Q9で、「市販薬をインターネットで購入する」を選んだ理由は何ですか。（複数回答）

※ Q9で「市販薬をインターネットで購入する」を選んだ人のみ回答。

n=22

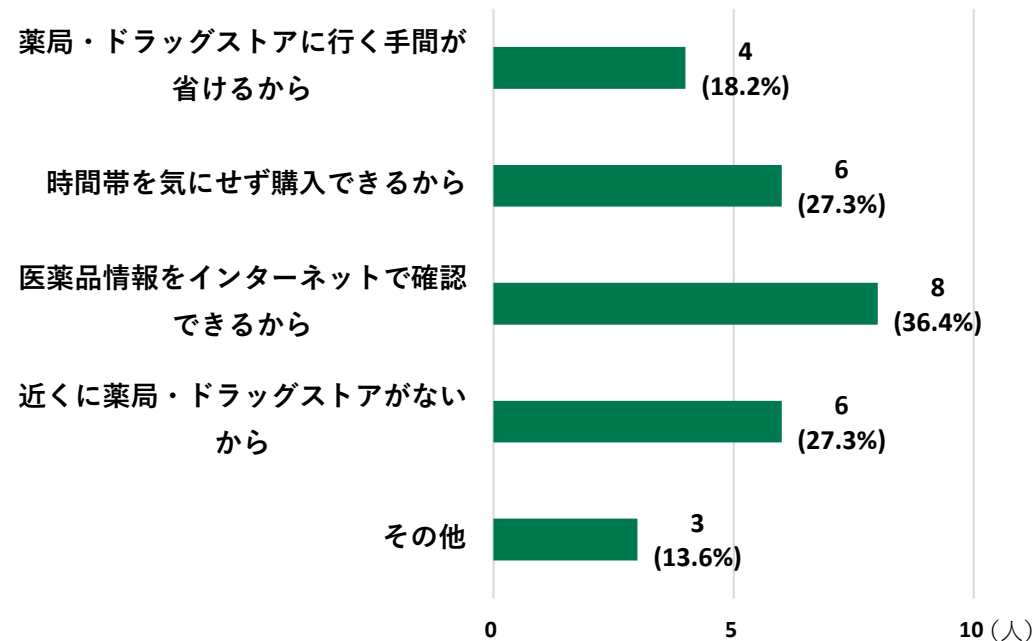


Q17

「市販薬を薬局・ドラッグストアで購入する」を選ばなかった理由は何ですか。（複数回答）

※ Q9で「市販薬をインターネットで購入する」を選んだ人のみ回答。

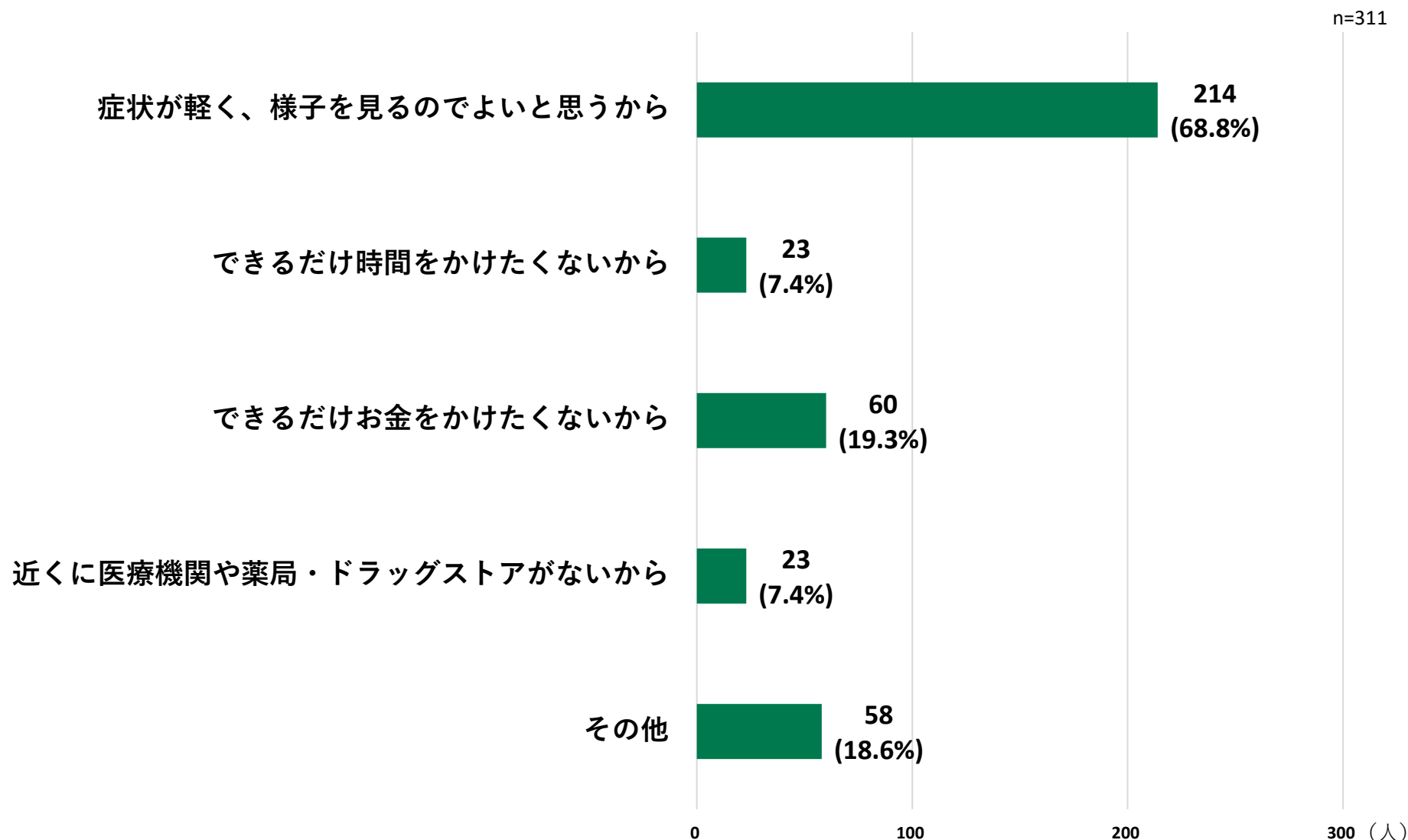
n=22



4. 健康行動・利用行動

Q18 Q9で、「上記のいずれも行わない」を選んだ理由は何ですか。（複数回答）

※ Q9で「上記のいずれも行わない」を選んだ人のみ回答。



5. 健康に関する意識・価値観

n=1,000

調査項目	回答区分	回答数（人）	割合（%）
Q19 健康の維持や病気の予防のために、健康管理を自分自身で取り組むべきだと思いますか。	強くそう思う	244	24.4
	ある程度そう思う	562	56.2
	どちらとも言えない	131	13.1
	あまりそう思わない	26	2.6
	まったく思わない	37	3.7
Q20 「セルフメディケーション」とは、「軽い体調不良は、医師の処方に頼らず、市販薬を活用して健康を管理すること」です。たとえば、風邪、腰痛、花粉症などについて、薬局やドラッグストアなどで購入できる市販薬を自分で購入して対応することを指します。セルフメディケーションの考え方をどの程度知っていますか。	とてもよく知っている	62	6.2
	ある程度知っている	458	45.8
	あまり知らない	372	37.2
	まったく知らない	108	10.8

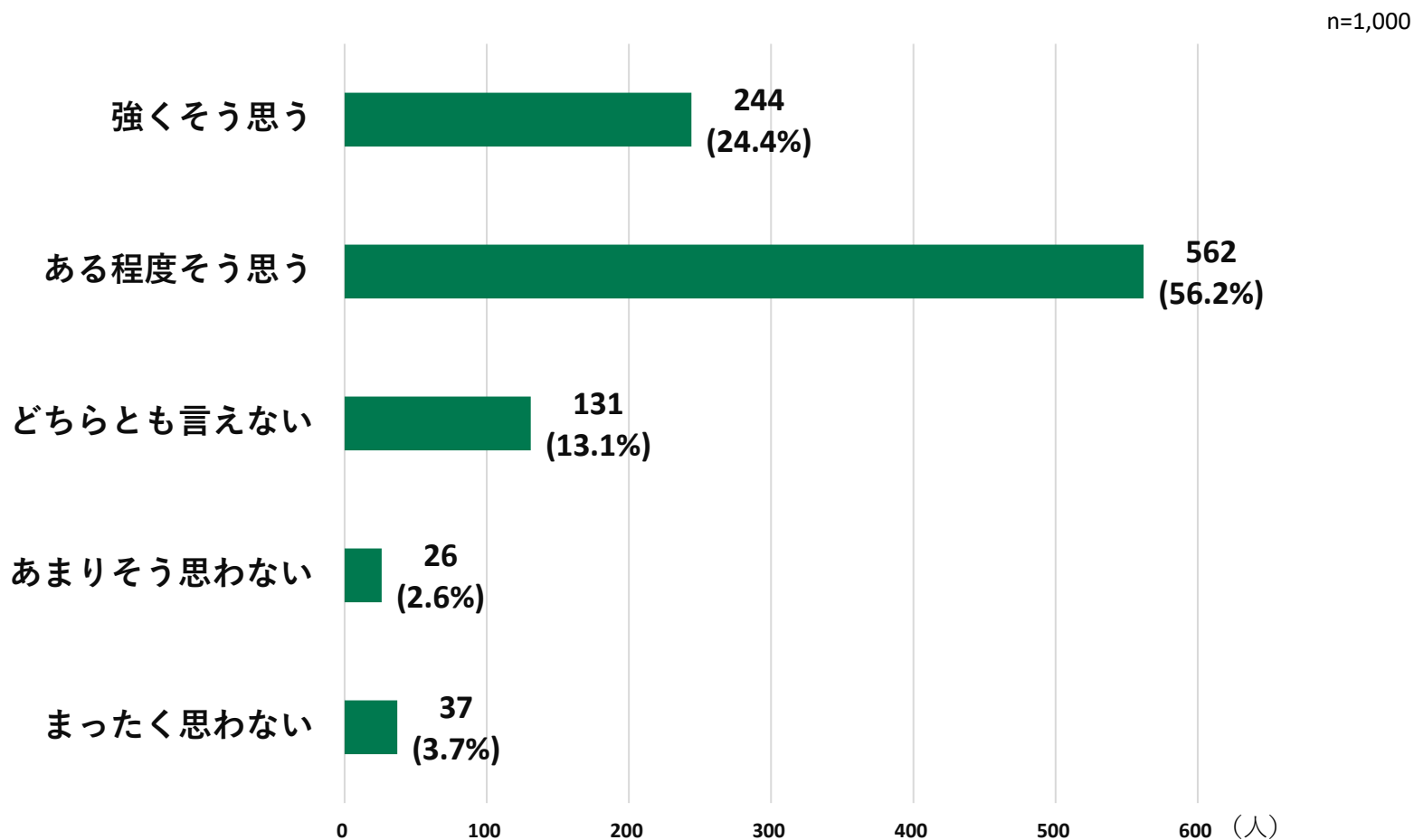
5. 健康に関する意識・価値観

n=1,000

調査項目	回答区分	回答数（人）	割合（%）
Q21 セルフメディケーションの考え方に対して、どの程度賛成ですか。	非常に賛成である	138	13.8
	やや賛成である	388	38.8
	どちらとも言えない	391	39.1
	やや反対である	46	4.6
	非常に反対である	37	3.7
Q22 あなたは、セルフメディケーションの考え方の通り、軽い体調不良は、市販薬や自己管理などで、自分で対応したいと思いますか。	強くそう思う	179	17.9
	ある程度そう思う	471	47.1
	どちらとも言えない	253	25.3
	あまりそう思わない	69	6.9
	まったくそう思わない	28	2.8

5. 健康に関する意識・価値観

Q19 健康の維持や病気の予防のために、健康管理を自分自身で取り組むべきだと思いますか。（単一回答）

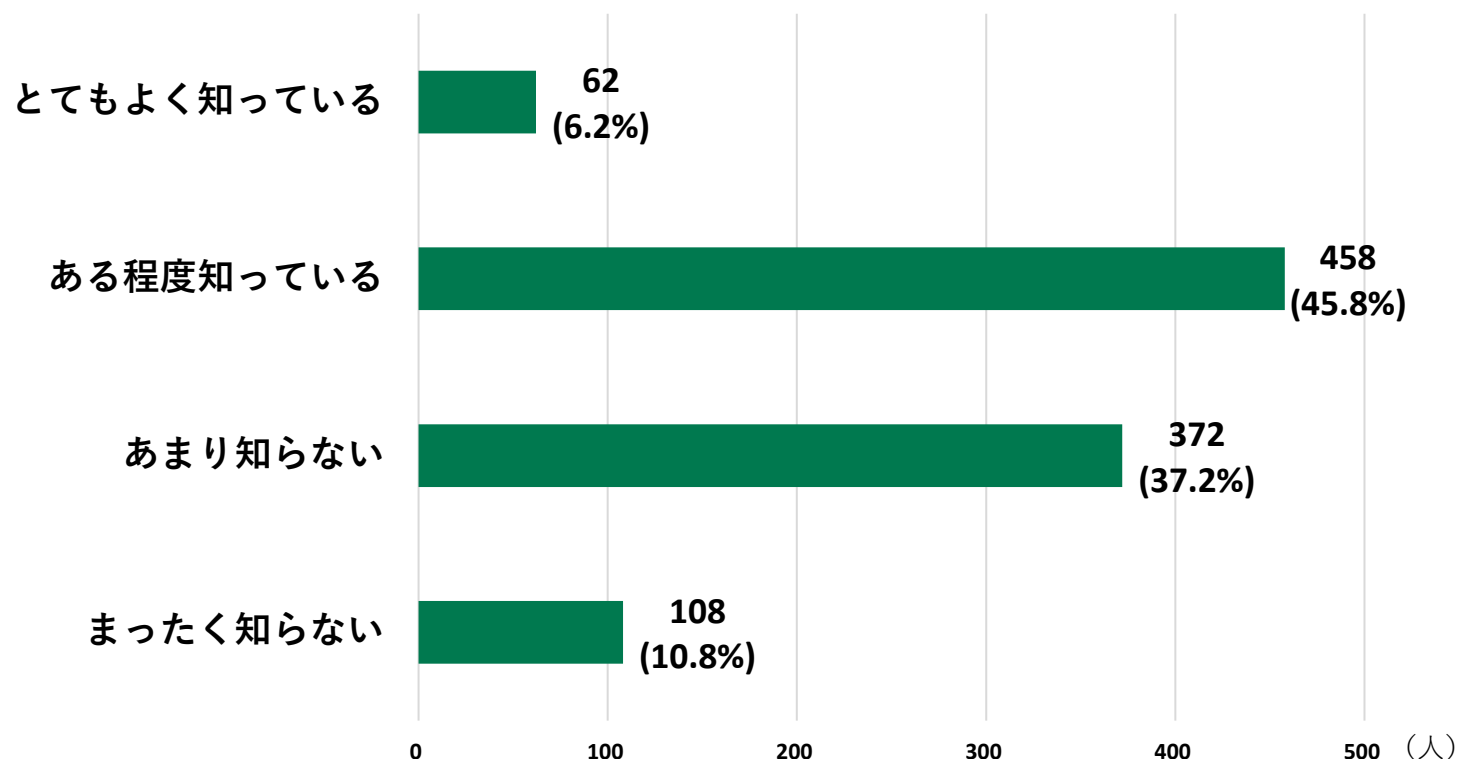


5. 健康に関する意識・価値観

Q20 「セルフメディケーション」とは、「軽い体調不良は、医師の処方に頼らず、市販薬を活用して健康を管理すること」です。たとえば、風邪、腰痛、花粉症などについて、薬局やドラッグストアなどで購入できる市販薬を自分で購入して対応することを指します。セルフメディケーションの考え方をどの程度知っていますか。

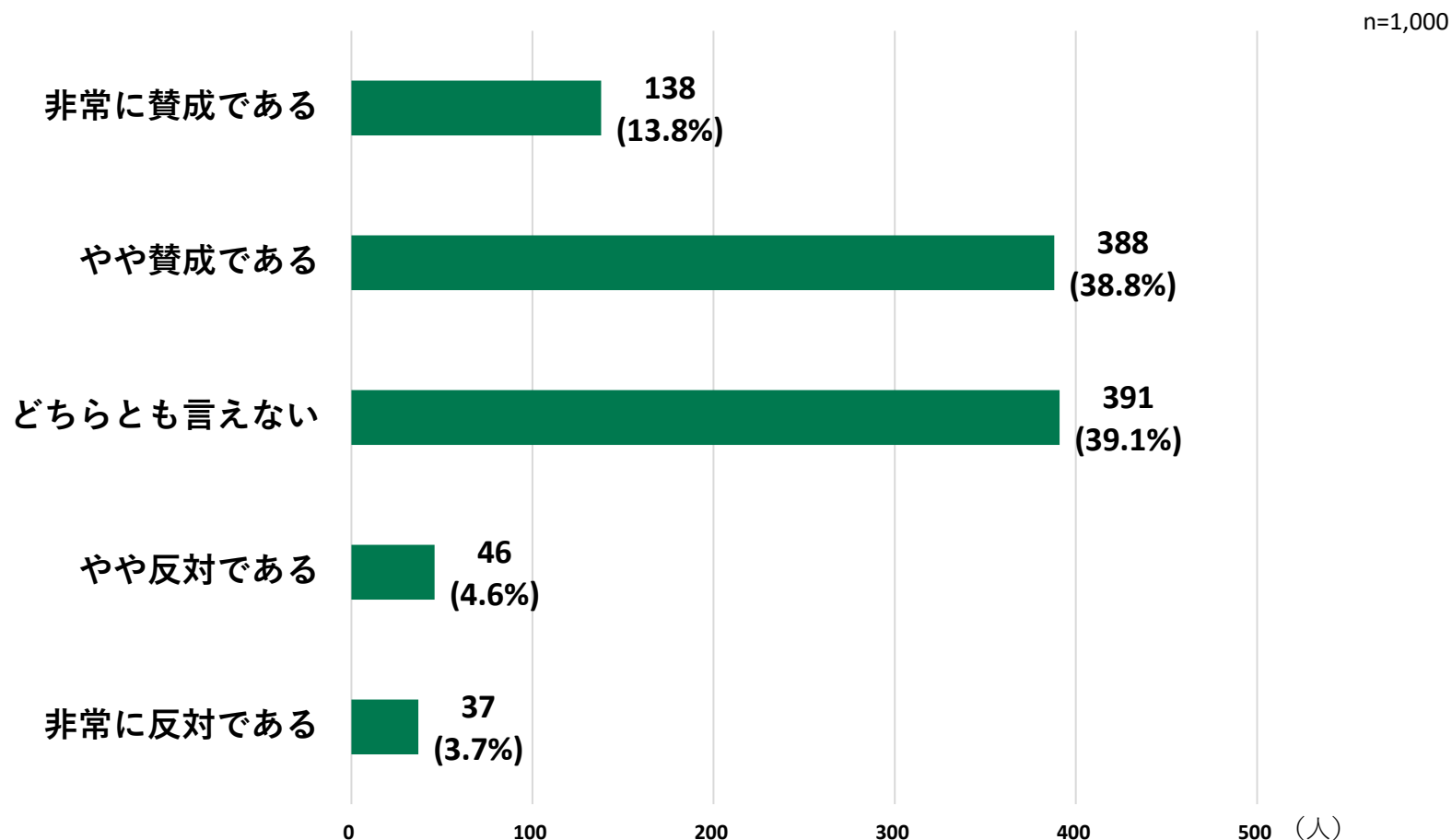
(単一回答)

n=1,000



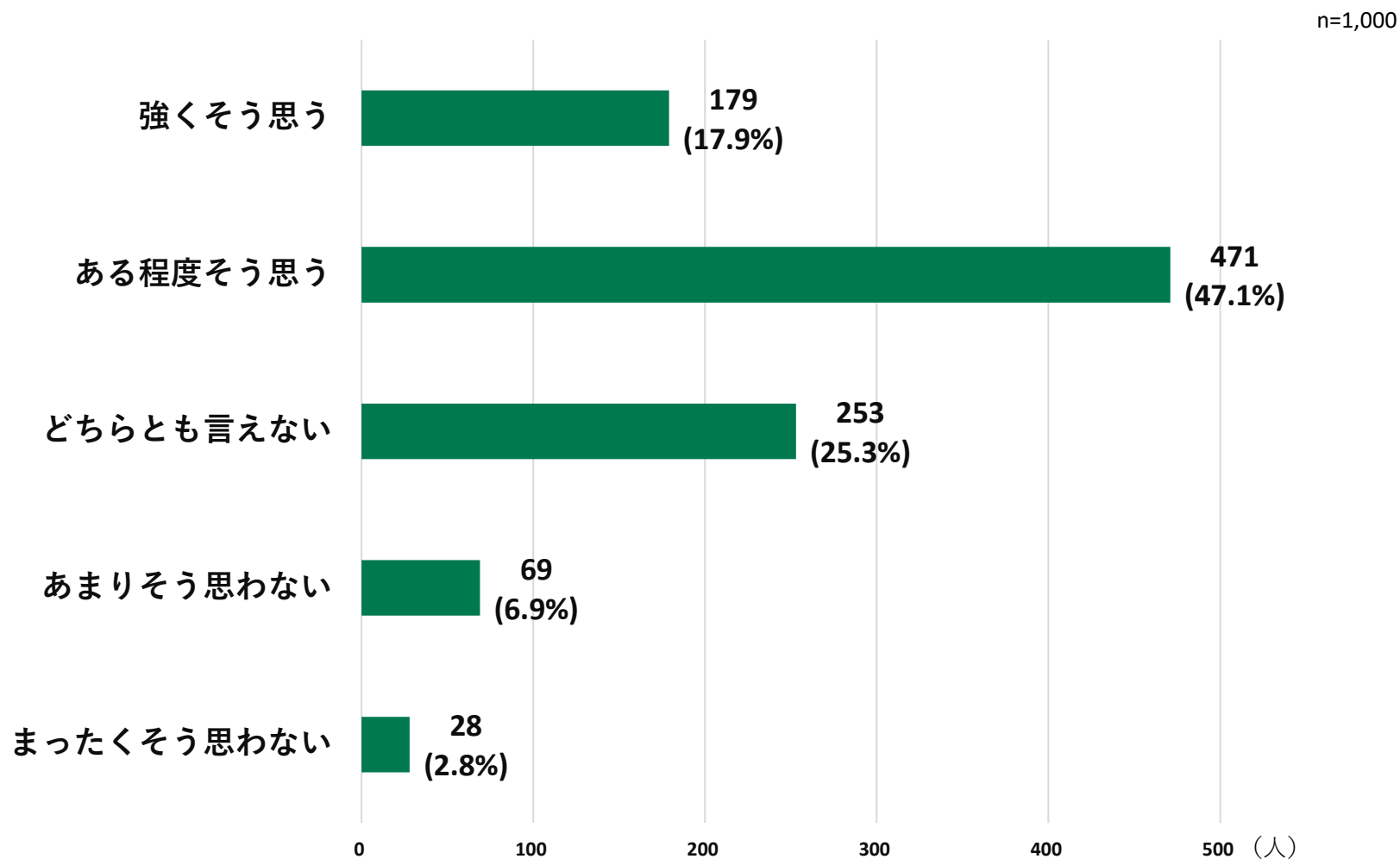
5. 健康に関する意識・価値観

Q21 セルフメディケーションの考え方に対して、どの程度賛成ですか。（単一回答）



5. 健康に関する意識・価値観

Q22 あなたは、セルフメディケーションの考え方の通り、軽い体調不良は、市販薬や自己管理などで、自分で対応したいと思いますか。（単一回答）



6. 医療制度に関する将来の展望

n=1,000

調査項目	回答区分	回答数（人）	割合（%）
Q23 将来、医療サービスが縮小され、一部の病気で自己負担金が増える場合、どのような病気について、より優先して補助を残すべきだと思いますか。最も近いものを1つお選びください。	生活習慣病や風邪など、多くの人がかかるが、医療費が比較的安い病気	313	31.3
	がんや希少疾患など、かかる人は少ないが、医療費が高額になりやすい病気	687	68.7
Q24 今後、一人ひとりの負担が増える可能性について、あなたのお考えに最も近いものを1つお選びください。	受けられる医療サービスを保つために、一人ひとりの負担が今より増えても仕方ない	491	49.1
	一人ひとりの負担を増やさないために、受けられる医療サービスが下がっても仕方ない	305	30.5
	一人ひとりの負担を今より減らすために、受けられる医療サービスは下げたほうがよい	204	20.4
Q25 今後、実際に一人ひとりの負担が増えるとしたら、どのような形がよいと思いますか。*	健康保険料が高くなる	160	32.6
	税金が高くなる	69	14.1
	病院の窓口で支払う自己負担金が増える	293	59.7
	その他	48	9.8

*Q25はQ24で「受けられる医療サービスを保つために、一人ひとりの負担が今より増えても仕方ない」を選んだ人のみ回答する設問（n=491）

6. 医療制度に関する将来の展望

n=1,000

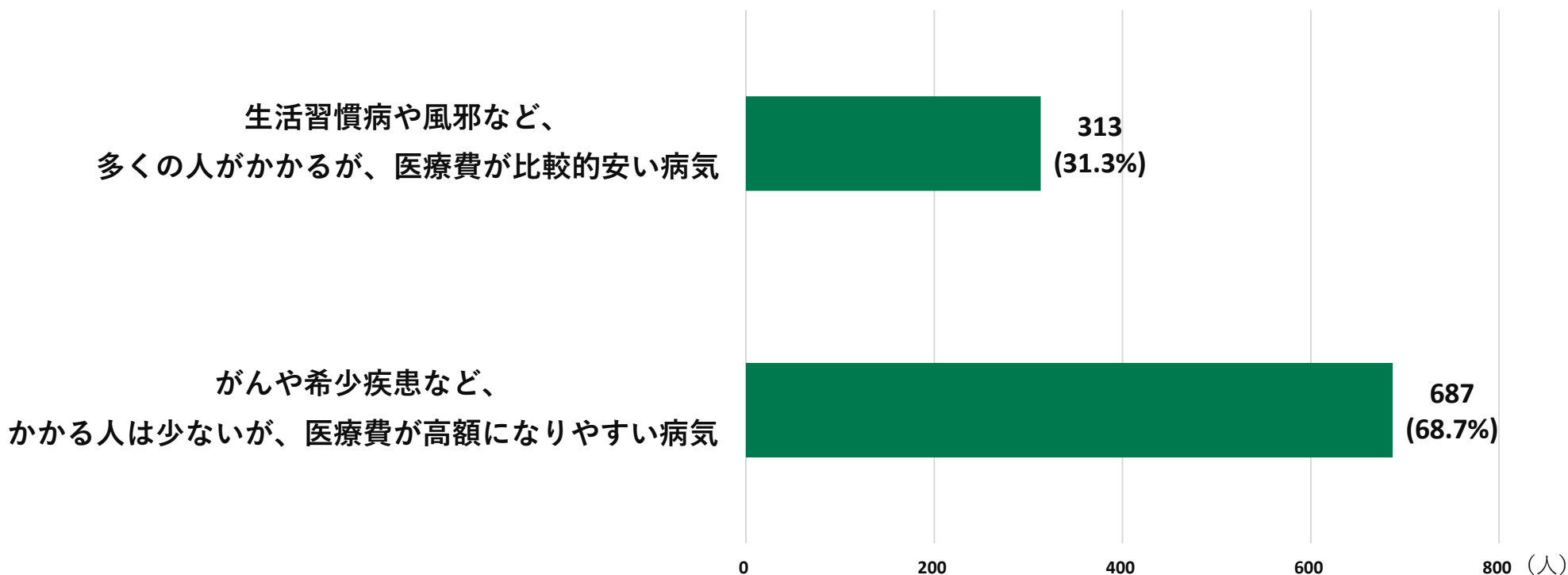
調査項目	回答区分	回答数（人）	割合（%）
Q26 今後、医療サービスが縮小される場合、次のうち、どれが優先されるべきだと思いますか。*	市販薬と似た効果がある処方薬について、医療保険の補助の対象から外し、全額を患者負担にする	89	17.5
	処方薬について、高価な先発品を制限し、ジェネリック医薬品（先発品と同じ有効成分で作られた、価格が安い薬）の利用を促す	278	54.6
	病状を良くする効果が乏しい治療（例 風邪への抗菌薬など）を制限する	155	30.5
	公的な医療保険で受けられる医療の範囲を減らし、民間の保険でまかなうように促す	98	19.3
	その他	74	14.5

*Q26はQ24で「一人ひとりの負担を増やさないために、受けられる医療サービスが下がっても仕方ない」「一人ひとりの負担を今より減らすために、受けられる医療サービスは下げたほうがよい」を選んだ人のみ回答する設問（n=509）

6. 医療制度に関する将来の展望

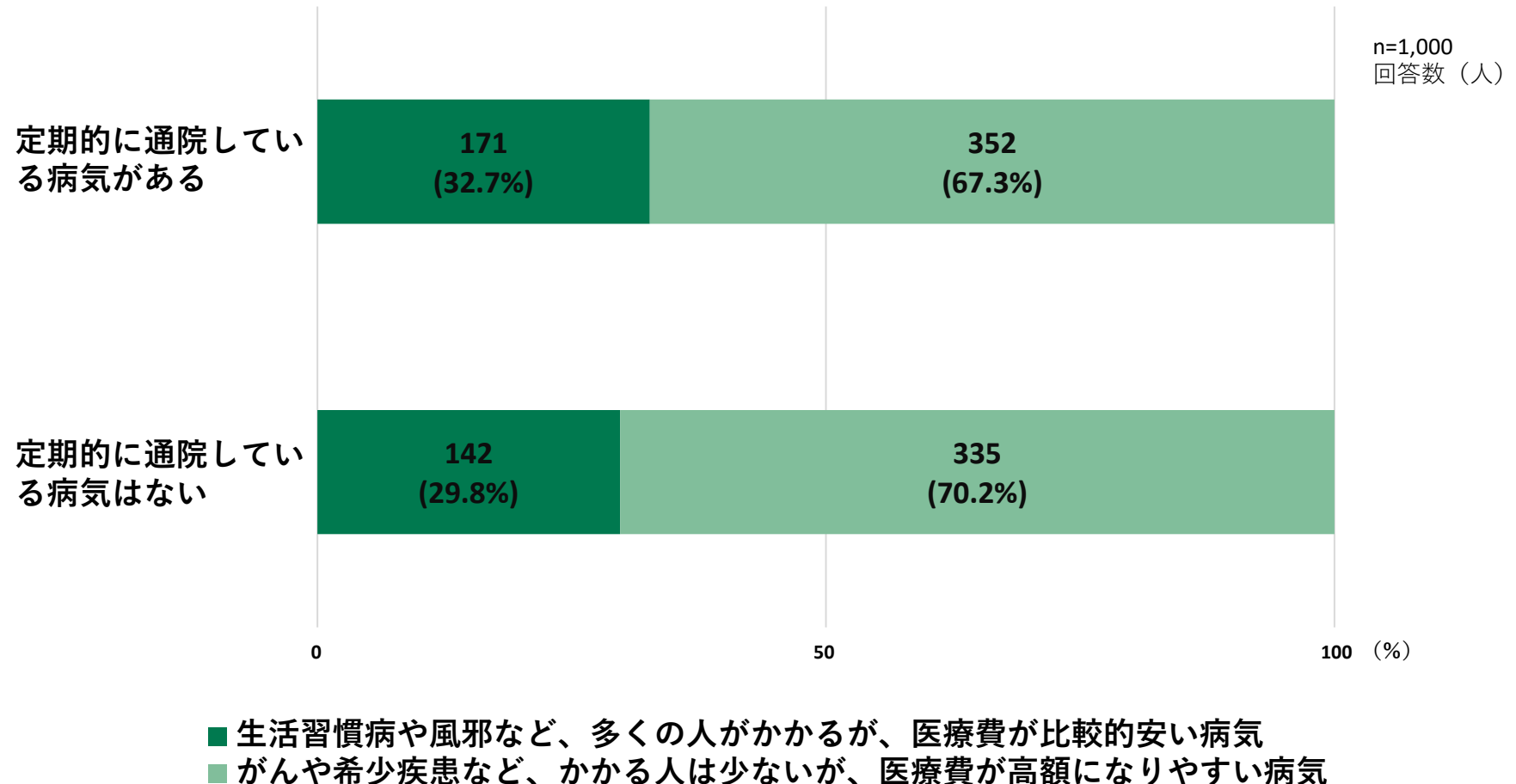
Q23 将来、医療サービスが縮小され、一部の病気で自己負担金が増える場合、どのような病気について、より優先して補助を残すべきだと思いますか。最も近いものを1つお選びください。（単一回答）

n=1,000



6. 医療制度に関する将来の展望

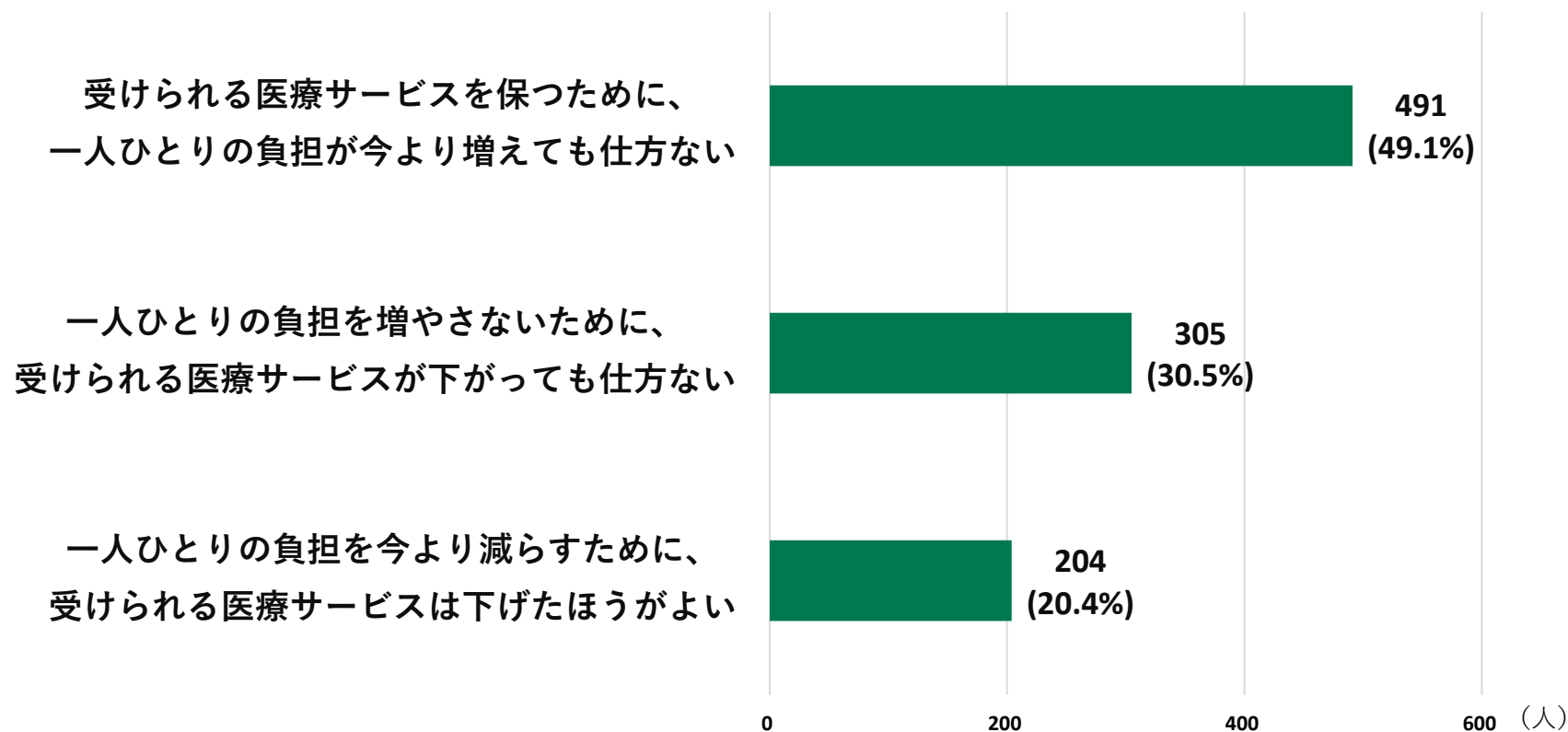
基本項目「現在、治療のために、医療機関（病院・クリニック）に定期的に通院している病気の有無」と、Q23「将来、医療サービスが縮小され、一部の病気で自己負担金が増える場合、どのような病気について、より優先して補助を残すべきだと思います。最も近いものを1つお選びください。」のクロス集計結果。



6. 医療制度に関する将来の展望

Q24 今後、一人ひとりの負担が増える可能性について、あなたのお考えに最も近いものを1つお選びください。（単一回答）

n=1,000

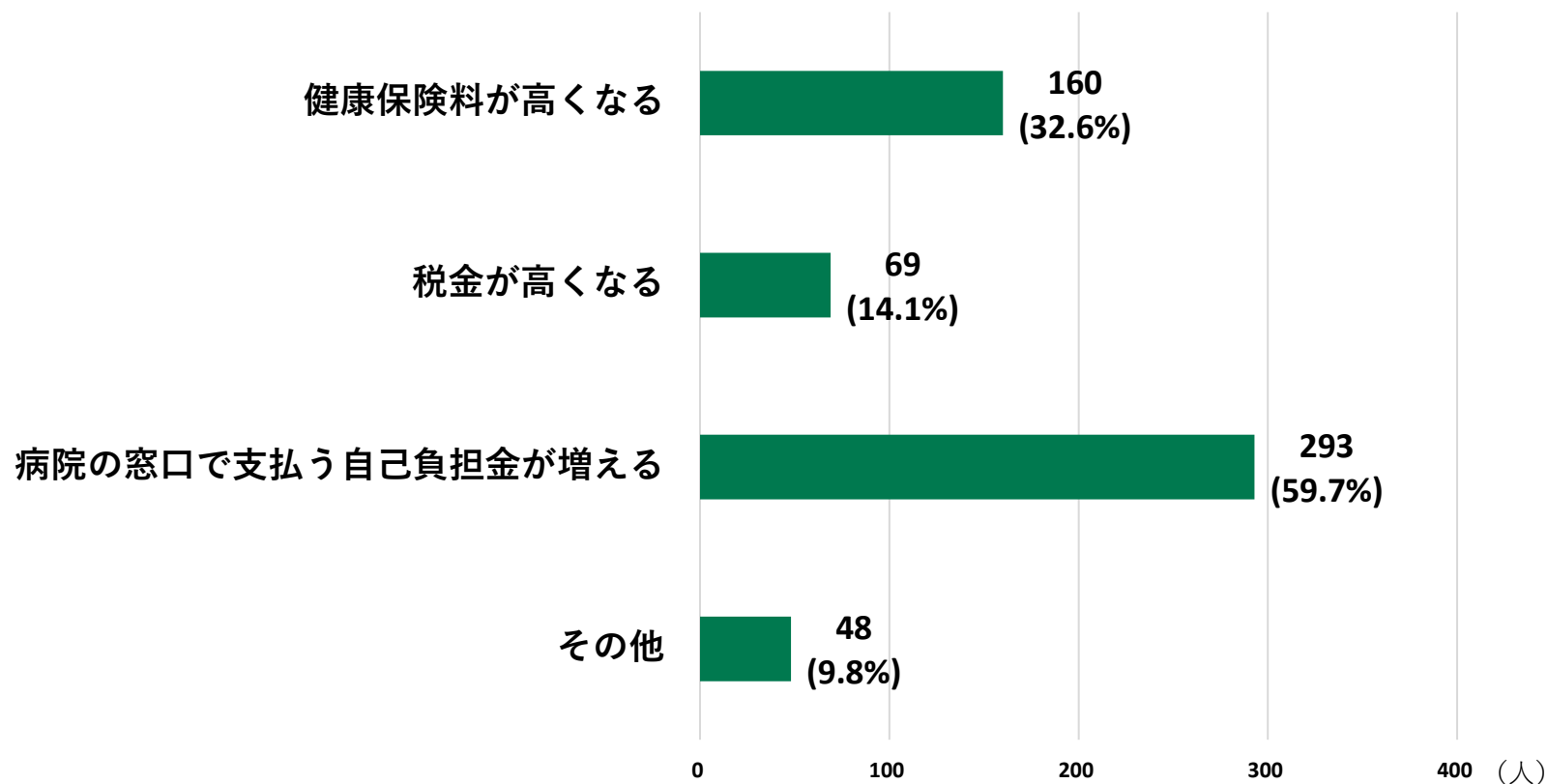


6. 医療制度に関する将来の展望

Q25 今後、実際に一人ひとりの負担が増えるとしたら、どのような形がよいと思いますか。（複数回答）

Q24で「受けられる医療サービスを保つために、一人ひとりの負担が今より増えても仕方ない」を選んだ人のみ回答。

n=491

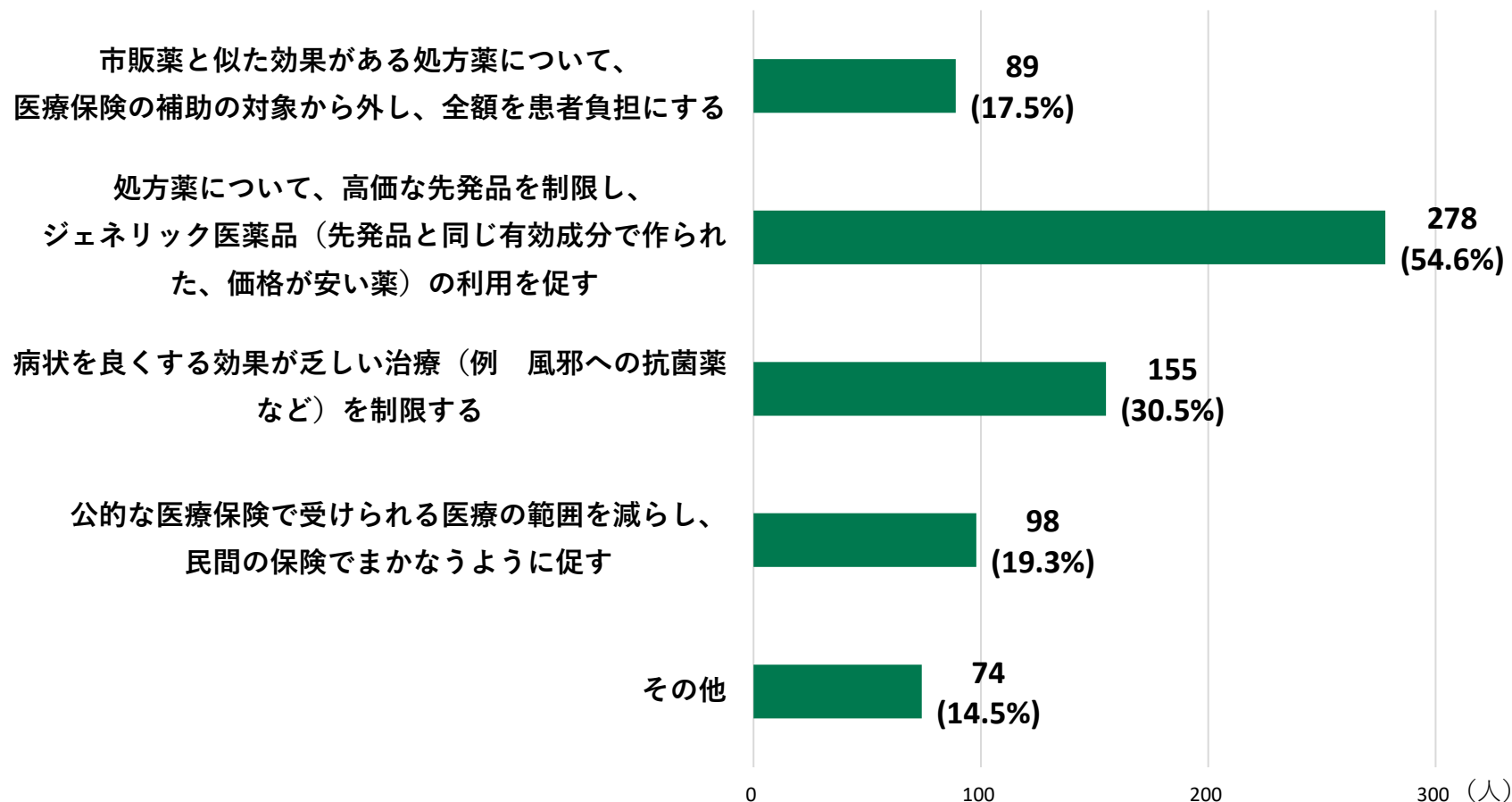


6. 医療制度に関する将来の展望

Q26 今後、医療サービスが縮小される場合、次のうち、どれが優先されるべきだと思いますか。（複数回答）

Q24で「一人ひとりの負担を増やさないために、受けられる医療サービスが下がっても仕方ない」「一人ひとりの負担を今より減らすために、受けられる医療サービスは下げたほうがよい」を選んだ人のみ回答。

n=509



6. 医療制度に関する将来の展望

基本項目「現在、治療のために、医療機関（病院・クリニック）に定期的に通院している病気の有無」と、Q24「今後、一人ひとりの負担が増える可能性について、あなたのお考えに最も近いものを1つお選びください。」のクロス集計結果。



- 受けられる医療サービスを保つために、一人ひとりの負担が今より増えても仕方ない
- 一人ひとりの負担を増やさないために、受けられる医療サービスが下がっても仕方ない
- 一人ひとりの負担を今より減らすために、受けられる医療サービスは下げたほうがよい

執筆者

河田 友紀子（日本医療政策機構 マネージャー）

大河 明咲子（日本医療政策機構 アソシエイト）

小澤 愛奈（日本医療政策機構 インターン）

アドバイザー

清水 さやか（一般社団法人 PeDAL 研究部門長／京都大学 地域医療システム学講座 特任助教）

お問い合わせ

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2

大手町フィナンシャルシティグランキューブ3階 グローバルビジネスハブ東京

TEL: 03-4243-7156

FAX: 03-4243-7378

E-mail: info@hgpi.org

Website: <https://hgpi.org>

出典記載例

日本医療政策機構（2026）. 2026年 日本の医療に関する世論調査.